

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	3-5-1-2	
事務事業名 食生活改善推進員活動事業				部等名	生活福祉部	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	健康づくり推進事業	課等名	保健福祉課
	一般	01-040101005	細々目名		係等名	健康づくり係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり			
	施策	5	食育教育の推進			
	基本事業名	1	健康づくりの啓発と実践			

事業概要 実施内容	各世代に調理教室等開催し、健康な食生活について普及啓発を図る食生活改善推進員を支援する				
根拠法令等	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価			

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役員費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	25,000 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	18400 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	43,400 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		食生活推進員	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
各世代に調理教室等開催し、健康な食生活について普及啓発を図る食生活改善推進員を支援する		指標 (1) 名称	食生活改善推進員活動 8.5 回
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
食による健康づくりを推進し市民の健康の保持増進を図る		指標 (1) 名称	教室参加人数
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
地域住民の健康に対する、意識を広く高めることができる。食育に関心を持ち、家庭においても実践する人が増える。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	回			85	70	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	人			2283	2000	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			43	43
	事業費計 (A)	千円			43	43	
	職員数	人			0.1	0.1	
	人件費	千円			8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円			837	837		
総事業費 (A+B)	千円			880	880		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
平成17年に食育基本法が示され、家庭、学校、保育所、地域等を中心に、国民運動として、食育推進に取り組みを進めている所が増えてきている。食事バランスガイドでの栄養指導が普及してきている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
市民の食への関心も高く、食生活推進員への要請が多くあるが、会員数が少ないため対応できる人材に限られてくるため、個人への負担が大きい。

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由】 <input type="checkbox"/> 無【理由、改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由】 <input type="checkbox"/> 無【理由、改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由】 <input type="checkbox"/> 無【理由、改革改善案へ】
各年代に合った、食の指導を展開している。	組織育成のためにサポートが必要。最新の情報を提供する。	事業に合った対象者の募集をしている。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由、改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由】 <input type="checkbox"/> 無【理由、改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由、改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無【理由】
ボランティアの人材育成をし、会員数を増やす。	行政機関や市民からの要請に対応できなくなる。食への関心が高い市民が増えているなか、事業は必要と考える。	他組織との統合することで、人員増すればよいが、意見の違いによる人員減になるのではないかと不安である。
[ 公平性評価 ]		
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有【理由、改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有【理由、改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無【理由】	受益者負担の適正化余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由、改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無【理由】
食に対する関心が高い市民が多いので、事業費は削減できない。	ボランティア団体のため人件費が発生しなかったが、今の情勢から考えると人件費は必要と考える。今まで学んだ知識や経験を地域住民に伝えていくためには必要。	基本的には、受益者負担をしてもらったほうが良いと思うが、一部負担のほうが住民にとっては良いと思う。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	ボランティア団体として地域で活躍しているが、無償で行うにも限界があり個人への負担も大きくなる。会員自体も高齢化しているので、マンネリ化防止にも若い人材育成も視野に入れなくてはこれからの時代に乗り遅れてしまう。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
食を通じて、広い年代に伝達し地域へ普及させていく。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
組織育成のあり方と、ボランティア団体として有償での活動が展開できるようサポート支援していく。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性（改革改善案）	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								